

～旧日大三高通りのリニューアル～ 一方通行のご賛同願いとご意向確認

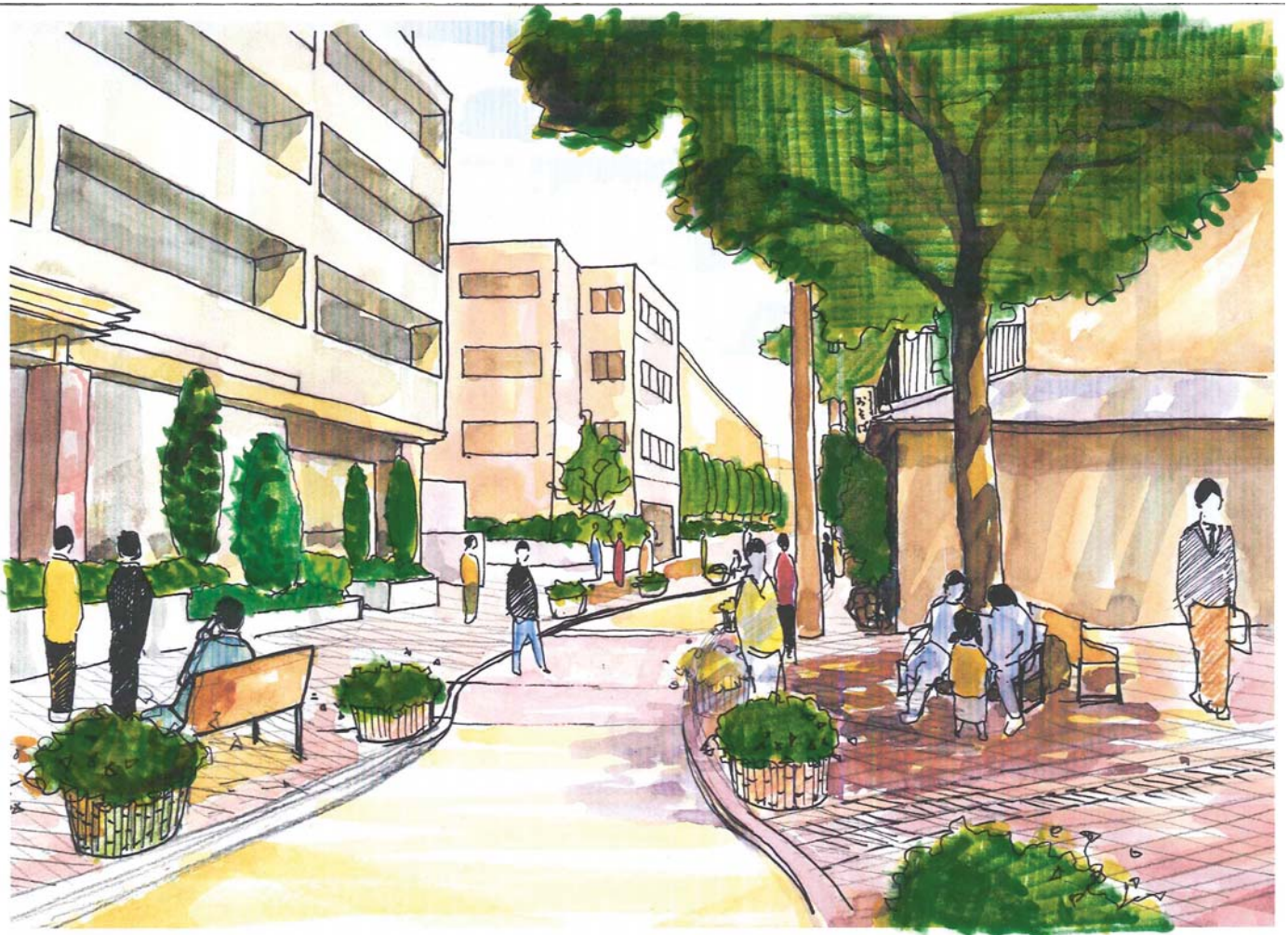
(案)

赤坂通まちづくりの会（港区認定まちづくり協議会）では、かねてより赤坂の環境整備に関わる活動や、まちづくりワークショップを続けており、旧日大三高通り沿道地域における街づくりビジョンの提言や落書き消しワークショップなどを実施してきました。この度、具体的に「赤坂通まちづくりビジョンからの旧日大三高通りのリニューアルデザイン」をまとめ、区のまちづくり課や赤坂警察署と共に実施の検討をしております。

この骨子としてバリアフリーの街づくりがあり、子供や高齢者、身障者、誰でもが安心安全に歩けるよう、両側に歩道を設けることが盛り込まれております。道路幅には限りがあり、そのためには一方通行にする必要があります（方向は未定）。この実現のためには沿道にお住いの方々に一方通行実施のご理解、ご賛同を得る必要があります。このお願いをすると共に、反対の方がいらっしゃいましたら、赤坂通まちづくりの会事務局まで御連絡頂ければ幸いです。よろしくお願い致します。

赤坂通まちづくりの会

●連絡先：赤坂まちづくりの会、事務局 寺腰（電話 03-3588-1668）



●旧日大三高通りリニューアル及びまちづくりビジョン説明会●

一方通行を含めたリニューアルデザインについての説明と共に赤坂新町5丁目エリア登録についての活動についてご説明させていただきます、皆様との意見交換をしたいと思います。是非、ご参加下さい。

- ・日時：2013年4月13日（土）15：00～17：00
- ・場所：赤坂消防署・新町出張所 B1会議室（赤坂6-17-6）

旧日大三高通りの問題点と課題



歩道のパイプフェンスは横断できず
両側を分断している。美観上も問題



歩道が片側しかなく、
車の両側通行により狭く危ない



道路幅が狭く電信柱が歩くのに
じゃま、広告板は美観上問題



放置自転車があり、
歩道を狭くして歩きにくい

それ以外の問題点

- 歩道の舗装が剥がれており、けつまづく恐れがあり危ない。
- 休用地の囲いに落書きがあり美観上問題、誘発の恐れがある（割刺理論）
- 派手で大きな看板があり、美観上問題。

- 派手な色の自動販売機が道路に面しており、美観上問題。
- オートバイが歩道に駐車されている。倒れたら危ない。
- ゴミ袋が捨てられている。木のある所は憩いの場であって欲しい。

赤坂通りまちづくりビジョン



キーワード・ビジョン



赤坂への想いを表現したコラージュ

【花咲か赤坂】
 そぞろ歩きが楽しみ、
 ときめきの出会いがあり、
 住む人、働く人、訪れる人、
 皆にとって優しい街、
 子供が楽しめる育遊の街、
 バリアフリーで広い空のある街、
 緑が豊かで植栽が楽しめる
 まちづくりを目指します。
 「美しいこと」「栄えること」
 の意味から
【花咲か赤坂】
 をコンセプトワードとします。

※ビジョンの内容は、コーンジャーグループにてきた4グループのビジョンをまとめたものです。

【落書き消し事業 ワークショップ】

日時：2012年7月14日（土）10時～16時
 場所：休用地の仮囲い（参加者：30人）



仮囲いに落書きがある
BEFORE

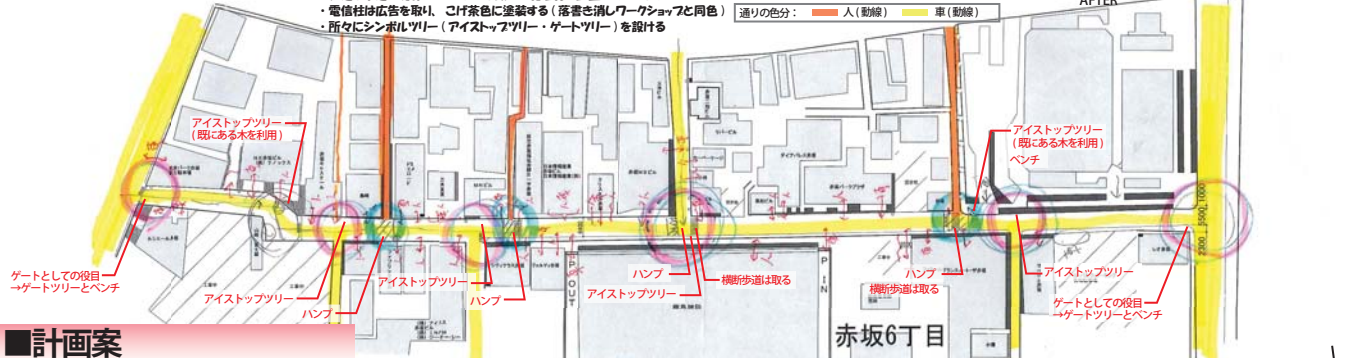


皆で協力して塗壁を落書きを消した
色はこげ茶：日本塗料工業会 2005年年度版で、C19-40D、5部塗
AFTER

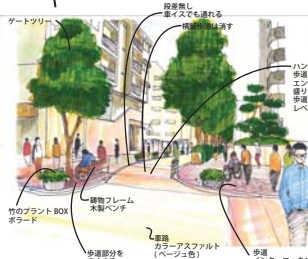
旧日大三高通りのデザインコンセプト

- 特徴
旧日大三高通りを横断する
車道がなく、歩道を含め
T字型に繋がっている
うまくデザインすれば、
まだまりの道になる
- 一方通行にして両側に歩道を設ける
- 歩道と車道の段差は小さく、車いすでも移動できるようカーブ（斜め）をとる
- 車道は横やかに蛇行させて変化をつける
- 歩道はインターロッキング舗装、車道はカラーアスファルト舗装
- 所々にハンフ（塵上げ）を設け、車がスピードを出さないようにする→人が通る小路の出入り口（従来の横断歩道に替わる）
- 歩道の広くなった場所にベンチを設ける
- 歩道と車道の境界にはフェンスを設けず花壇付の壁型ポードとする
- 電信柱は広告を取り、こげ茶色に塗装する（落書き消しワークショップと同色）
- 所々にシンボルツリー（アイストップツリー・ゲートツリー）を設ける

通りの色分： 人（動線） 車（動線）



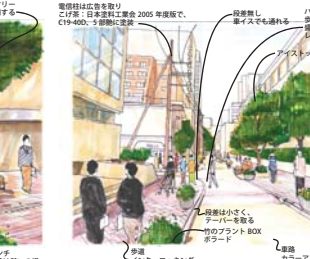
計画案



旧日大三高通り 東側入口部分



砂場さん横の通路周辺



中央 T字路周辺



旧日大三高通り 西側入口部分

※このリニューアルデザインは2010年から始めた6回のワークショップ、2回の講演会や先進事例見学会などの結果をまとめたものです。